

## 標高の変化が作る、植物の多様性

奥日光の特徴のひとつが、1,200m～2,500m にまで及ぶエリア内の標高に起因する植生の多様性です。

標高が 100m 高くなるにつれ約 0.6 度気温が下がり、高度によって植生が変化します。山地帯のミズナラ、より高い位置にある亜高山帯のコメツガ、もっとも標高の高い高山帯のコケモモなどが生育しています。奥日光ではこのように、好湿植物の生きる湿地と、山々などが混在した環境が存在するので